

20年3月期 中間期連結業績 補足資料

(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

1. 連結中間期業績

(億円：%)

	19/3期 中間実績	20/3期 中間実績	増 減	
			金額	率
売 上 高	762	712	50	6.6
国 内	675	618	57	8.5
海 外	87	94	+ 7	+7.9
営業利益(損失)	24	3	27	-
金融収支	6	6	-	
他営業外	5	5	-	
経常利益(損失)	23	4	27	-
特別利益	-	10	+ 10	
特別損失	3	16	13	
税前提利益(損失)	20	10	30	-
税,税調整額他	8	12	4	
中間純利益(損失)	12	22	34	-

1) 前年同期比

(1)売上高：前年同期比 50億円の減収(6.6%)

- ・国内売上高は、農機市場が低調に推移し、農業機械、作業機、施設工事等で、57億円の減収。
- ・海外売上高は、北米OEM取引先の在庫圧縮による影響はあったものの、欧州・アジア市場の売上増加でカバーし、全体で7億円の増収。

(2)営業利益：前年同期比 27億円の減益

- ・国内農業機械の減収による粗利益減少と競争激化に伴う採算悪化などにより、27億円の減益。

(3)中間純利益：前年同期比 34億円の減益

- ・希望退職者募集に伴う特別加算金(特損)や有価証券売却益の発生などにより、税前提利益30億円の減益。また、繰延税金資産を取崩したことなどにより、当期純利益で34億円の減益。

2) 業績予想比

(億円：%)

	20/3期	20/3期	増減	
	中間予想	中間実績	金額	率
売上高	720	712	8	1.1
営業利益(損失)	10	3	13	-
経常利益(損失)	8	4	12	-
中間純利益(損失)	1	22	23	-

(1) 営業利益：予想比 13億円の減少

売上減少による粗利減や経費圧縮の未達などの影響により13億円減少。

(2) 中間純利益：予想比 23億円の減少

繰延税金資産取崩の影響などにより23億円減少。

(売上内訳)

(億円)

	19/3期	20/3期	増減	中間期	予想比
	中間実績	中間実績		予想	増減
農業機械	339	305	34	320	15
作業機・部品	156	145	11	145	-
施設工事	30	18	12	18	-
その他	150	150	-	148	+2
国内計	675	618	57	631	13
北米	34	25	9	26	1
欧州	35	46	+11	41	+5
アジア	5	7	+2	8	1
中国	4	7	+3	5	+2
豪州他	2	2	-	2	-
製品計	80	87	+7	82	+5
補修部品	5	5	-	5	-
その他	2	2	-	2	-
海外計	87	94	+7	89	+5
合計	762	712	50	720	8

2. 平成 20 年 3 月期 通期業績予想

- 平成 19 年 8 月 9 日に公表した平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正します。

(1) 平成 20 年 3 月期通期業績予想

[連結]

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		19/3 期 通期実績	前期実績 との増減
			金額	率		
売 上 高	1,540	1,490	50	3.2	1,537	47
営 業 利 益	30	11	19	63.3	22	11
経 常 利 益	23	1	22	95.7	13	12
当期純利益(損失)	8	23	31	-	0	23

[個別]

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増 減		19/3 期 通期実績	前期実績 との増減
			金額	率		
売 上 高	870	860	10	1.1	908	48
営業利益(損失)	6	14	20	-	7	21
経常利益(損失)	8	11	19	-	8	19
当期純利益(損失)	5	22	27	-	48	+ 26

(2) 修正の理由

1) 連結通期業績予想

(1) 売上高

(国内)

国内農機市場は、引続き厳しい状況が続くものと予想されます。このような状況下、当社は積極的に新商品を投入し、農機売上の拡大に努めております。製品売上に回復傾向が見えるものの、足許の状況をふまえ下方修正をします。

(海外)

輸出については、北米 OEM 取引先の在庫圧縮が、20 年 3 月まで継続する見込みですが、堅調な欧州とアジアでカバーできる見込みです。

(2) 営業利益～当期純利益

収益面については、売上高の減少に伴う粗利減と繰延税金資産の取崩しなどにより減益となる見通しです。

2) 個別通期業績予想

収益面については、売上高の減少に伴う粗利減に加え、足許の厳しい国内農機市場情勢が継続するものと見込まれ、減益となる見通しです。

以 上